

第16回 全国グリーン・ツーリズム・ ネットワーク東京大会



地域と人を活かすツーリズムとは？

—命と心繋ぐ真のツーリズムと観光との連携を求めて—



2017年

11月10日(金)

午後1時30分～9時
(開場午後1時)

11月11日(土)

午前9時～12時30分
(開場午前8時30分)

参加費

大会参加費 3,500円

※料金は一律です。
(両日参加、1日参加ともに、
3,500円になります)

交流会費 4,000円

会場 東洋大学白山キャンパス5号館「井上円了ホール」・2号館16F「スカイホール」・白山キャンパス各教室
(文京区白山5-28-20)

主催 第16回全国グリーン・ツーリズム・ネットワーク東京大会実行委員会

共催 (特非) 日本グリーンツーリズム・ネットワークセンター

後援 農林水産省

協賛 (株)農協観光 / (株)百戦錬磨

協力 (株)パソナ / 東洋大学

～ご挨拶～ “東京で変わる、東京から変える、東京と繋がる！”

東京（東洋大学）での3回目の大会では、今注目の「農泊」や空き家活用など、グリーン・ツーリズムの実践に向けた新たな課題への最前線のテーマを用意しました。インバウンドや地方創生等、政府の大胆な政策展開の一方で、それを担う人材育成や、地域で暮らす人々を活かす方法が改めて問われています。地域おこし協力隊員の活用や、グリーン・ツーリズム実践の後継者確保、そして「命のツーリズム」の更なる展開。まさに人と命と心を繋ぐツーリズムを、観光とどう連携して展開するか、みんなで議論しヒントを得たいものです。

乳がん専門医・南雲吉則先生の講演も東京で再現し、大切な人をガンから守り、人を活かす社会形成に向けた大胆な提案もいただき、本田節さん、上山社長を交えて、新たなツーリズムの可能性を多面的に議論します。また、今回も、世田谷生涯大学の皆さんが「世田谷極上アーバンツーリズム」を、オプションとして企画いただきました。是非東京の暮らしの魅力を体感して、「心ある東京人」と繋がってください。私にとっても東洋大学最後のイベントです。

皆さんお誘い併せの上、多数で参加を！

第16回全国グリーン・ツーリズム・ネットワーク東京大会実行委員長 青木辰司



東洋大学社会学部教授
青木辰司

大会スケジュール 11月10日(金)～11月11日(土)

会場：東洋大学白山キャンパス5号館「井上円了ホール」

第1日目：11月10日(金) 午後1時30分～午後9時

開会式 午後1時30分～2時(開場1時)

記念講演 午後2時～3時30分

「命のツーリズムー大切な人をがんから守るために」

ナグモクリニック総院長 南雲吉則

パネルトーク 午後3時45分～5時30分

「医食同源の思想を食革につなぎ、地域に広げる農泊連携のありか」

司会：青木辰司 | 南雲吉則
本田節 (有) 郷土の家庭料理ひまわり亭 代表
上山康博 (株) 百戦錬磨 代表取締役社長
齋藤充利 (株) 農協観光 執行役員 営業企画部長

懇親・大交流会 午後6時～8時45分 (※別途 交流会費)
会場：東洋大学白山キャンパス2号館16F「スカイホール」

第2日目：11月11日(土) 午前9時スタート

分科会 午前9時～11時(開場8時30分)
会場：東洋大学白山キャンパス

全体会 午前11時～午後12時30分(開場10時30分)
会場：東洋大学白山キャンパス

①分科会報告 ②総括討論 ③大会宣言採択

オプションツアー 午後1時(集合12時30分) (※別途 各ツアー料金)

大会参加費
3,500円

※料金は一律です。
(両日参加、1日参加ともに、3,500円になります)

交流会費
4,000円



ナグモクリニック総院長
南雲吉則

とまる

第1分科会：「農泊」事業の現状と課題

今話題の「農泊」。国の政策の「追い風」に飛ばされないよう、新たなグリーン・ツーリズムの事業展開の転機にし、滞在型のグリーン・ツーリズムを拡大し、充実させるか、最先端の情報を満載し、その課題を多角的に探ります。

- 熊本県人吉球磨地域
- 徳島県西阿波地区
- 宮城県南4市9町他



コーディネーター

金 振晩
帝京大学経済学部准教授

つなぐ

第2分科会：人材育成と世代継承

グリーン・ツーリズム実践の第1世代が、世代交代期に。これまでの現役世代の確かな実践を、次世代に繋ぐために、どのような方法があるのか、そのための課題は何か、世代継承の可能性とその意義について探ります。

- 熊本県あさぎり町「リュウキンカの郷」事業
- 兵庫県丹波市「農家民宿おかだ」
- 「地域おこし協力隊」



コーディネーター

田村 隆雅
(特非) 遠野山・里・暮らしネットワーク
/ コーディネーター

まもる

第3分科会：農業遺産の保全・活用

希少な農業資源を後世に残し、世界的な遺産価値を共有しながら、地域の活性化につなぐ。こうした目的で認定された「世界農業遺産」。候補地域の魅力と可能性や、今後日本各地での認定に向けた課題を探ります。

- 宮城県大崎地区
- 山梨県峡東地区
- 宮崎県高千穂郷地区



コーディネーター

大和田順子
(一社)ロハス・ビジネス・アライアンス
/ 共同代表

かがやく

第4分科会：「農のある暮らし」の創造と環境保全

緑の少ない都市や緑を失いつつある郊外。こうした空間に「農のある暮らし」を創造し、都市住民の豊かな暮らしの実現と、都市の緑地化や都市農業の活性化を目指す先進事例を通し、その意義と可能性、課題を探ります。

- 神奈川県川崎市「幸まちづくり研究会」
- 茨城県笠間市「笠間クラインガルテン」
- 東京都町田市「さんさんくらぶ」



コーディネーター

中山智晴
文京学院大学人間学部教授

いかす

第5分科会：地域資源の保全活用

急増する各地の廃校や休校。地域住民の絆や誇りの原点が消滅しつつある中、校舎の再活用の知恵と手法、その哲学を、先進的事例や課題を抱えている事例から学び、その具体的な活用方法を探ります。

- 岐阜県下呂市「こさかぴ〜あ〜る隊」
- 福井県坂井市「ちくちくぼんぼん」
- 千葉県鋸南町「道の駅保田小学校」



コーディネーター

島山 徹
一般財団法人都市農山漁村
交流活性化機構参事

ささえる

第6分科会：学生の果たす役割と可能性

地域活性化にとって重要な役割を果たす若者達。震災以降、彼らの社会的貢献に大きな注目が集まる中、学生主体の活動の多様性を活かし、それを地域活性化にどう取り込むか。学生や青年層の役割や可能性を探ります。

- 学生団体「地域コンテスト」
- 東洋大学青木ゼミ
- 文京学院大学中山ゼミ



コーディネーター

楠田大介
株式会社パソナ農援隊

A
コース

多摩川沿いの崖線を歩くー徳川家将軍や明治の政治家・実業家の思いを探る

必要経費

2,390円

募集人数

最多8名
(最少4名)

崖線とは、多摩川が10年以上に亘って武蔵野台地を削り取ってきた段丘で、多くの坂が、南面に面しているため、冬は富士山と多摩川の壮大な眺めが得られます。江戸時代から玉川八景として徳川家将軍が立ち寄った行善寺と玉川大師があり、明治40年渋谷・二子玉川間に電車が開通すると、都心の政治家や実業家の邸宅や別邸が林立するようになりました。豪華な別邸から眺望を楽しみ、玉川大師で、地下参道の真つ暗闇を進んで、西国札所各本尊を巡拝し、東京に居ながらにしてご利益を！

【集合】12:30 全体会場【解散】17:00 二子玉川駅

B
コース

二子玉川・水とみどりと光, 人々と自然が共有する街を堪能する

必要経費

2,670円

募集人数

最多7名
(最少4名)

未来都市として開発された「二子玉川サンライズ」。その谷間に作られた屋上緑化、その先にある二子玉川公園、また、広大な多摩川の河川敷と調和のとれた二子の街。1950年代の写真を見ながら、当時の二子玉川が、素朴な世田谷の町はずれの、小さく静かな街であり、唯一の娯楽は花火大会、川遊び、小さな遊園地があるだけだったことや、江戸時代からの農業を主体とした街の変遷を学んで頂きます。また、二子玉川の緑と街並みを一望できる高層ホテルの30階で、ランチを楽しみながら、人々にやさしい街、住みたい街を堪能いただけます。

【集合】12:30 全体会場【解散】17:30 二子玉川駅

C
コース

「まちなかの畑巡り ーあつ、こんなところに畑が！」

必要経費

1,400円

募集人数

最多7名
(最少2名)

都会の真ただ中(白山)から地下鉄、私鉄を乗りつくこと小一時間。高層建築物が急に少なくなり、小さい個人商店が並ぶ商店街を抜けると、暮らしの場である住宅がひしめく中に、ぽっかりと畑が見えてきます。何を作っているのだろう？どこで売っているの？収益は？後継者は？ご近所の評判は？地方の皆さんの広大な農地とは違う小さな農地。そこにどんな工夫がなされ、どんな問題を抱えているのか、それでも農業を続ける意味や、「世田谷伝統野菜」を守り続ける誇り、そしてどんな喜びがあるのか？世田谷の農家との交流の中で、今一度皆さんの町や村の農業を見直してみませんか？

【集合】12:30 全体会場【解散】17:38 三軒茶屋

D
コース

都心の復興を支えた「玉電」を偲び歴史ロマンを秘める緑道散策

必要経費

1,800円

募集人数

最多7名
(最少3名)

東急世田谷線は、かつて「玉電」と区民に愛され、戦災で壊滅した都心の戦後復興を支え、「高級住宅街」と称される世田谷の都市形成に貢献してきました。都会の喧騒から少し離れただけで、のんびり走る玉電と緑道で、近隣住民が行き通う、のどかな景色を楽しんで下さい。また、川の暗渠化による緑道を散策して、住民参加型の緑の公園を体感し、緑道界隈の井伊直弼の菩提寺・豪徳寺と、吉田松陰を祭る松陰神社等で歴史のロマンを楽しみ、世田谷で一番天宙に近い26階のカフェでお茶しながら、「武蔵野の大地」の街並みを一望して、何かを感じていただきたいと思います。

【集合】12:30 全体会場【解散】17:50 三宿

E
コース

江戸氏の足跡を訪ね、江戸のルーツを探る

必要経費

1,880円

募集人数

最多8名
(最少3名)

荒れ地だった江戸を開拓し、今の東京の基礎を築いた江戸氏。その始祖を弔う寺として建立された慶元寺を始め、喜多見氷川神社、知行院など、江戸氏と喜多見氏ゆかりの寺社と風土を廻る旅を企画しました。武蔵野国荏原郡桜田郷内臨海地の要衝に、居城を築き姓を江戸氏と改めた初代から、鎌倉幕府の樹立に寄与した後、南北朝時代に太田道灌に江戸の地を譲り、徳川の御家人になって喜多見を名乗ったものの、お家断絶で領地没収になってしまいます。こうした江戸氏・喜多見氏の波乱万丈の歴史秘話を学び、そのロマンに触れていただきます。

【集合】12:30 全体会場【解散】17:00 二子玉川駅

F
コース

都会の溪谷から天空への旅ー緑の空間世田谷の魅力体感ー

必要経費

1,870円

募集人数

最多7名
(最少2名)

東京23区内唯一の溪谷で、自然の緑に溢れる谷沢川沿いの等々力溪谷を散策し、尾山台駅前にある「パイ焼き茶房」で焼きたての手作りアップルパイを味わい、その後高速道路のジャンクションの上に造られた天空庭園からの富士山と沈む夕日を見ながら、人工的に作られた都心のオアシスを体感していただきます。世田谷区は東京23区の中でも緑が多いと言われていますが、年々減少し、「みどり33」という目標を掲げ、2032年までに区の面積の約三分之一が緑になることを目指しています。都市のみどりの抱える問題を考えたいと思います。

【集合】12:30 全体会場【解散】17:10 三宿

お申込みはFAXまたはe-mailでお早目に
Nツアーコールセンターまでお早目にお申込みください
 (FAX:0986-21-4175/e-mail:callcenter01@ntour.co.jp)
 ※申込期限:平成29年10月6日(金)

NO.

第16回 平成29年度(2017) 第16回全国グリーン・ツーリズム・ネットワーク東京大会 参加・宿泊・オプションツアー等 申込書

【個人情報の取扱いについて】ご旅行申込に際して提出いただいた個人情報につきましては、お客様との連絡の為や宿泊・運送期間の提供するサービスの手配及び受領の為の手続きに利用させて頂く他、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供致します。また大会事務局に提出致します。当社の個人情報の取扱いに関する方針については、ホームページでご確認下さい。(https://ntour.jp/corporate/covenant/privacy.html)

記入日: _____
 変更日: _____
 申込書番号 / _____

下記の者の参加を申込みいたします。 お申込者 { 団体名 _____
 担当者名 _____

氏名	姓	フリガナ		性別	男・女	年齢	歳
	名	漢字					
参加者情報	住所	〒 _____ 都道府県 _____ 市区町村 _____					
	TEL/FAX	TEL	-	-	FAX	-	-
	E-mail	_____@_____					
	所属	_____				役職	_____
	区分	一般	GTNET会員	正会員	準会員	※該当するものに○を記入ください	

プログラム名					金額	
お申し込み内容	① 全体会(11月10日)	参加		不参加	3,500 円	
	② 分科会(11月11日) ※希望する分科会番号をご記入ください	第1希望	第2希望	第3希望		
	③ 懇親・大交流会(11月10日)	参加		不参加	4,000 円	
	④ オプションツアー(11月11日) ※コース番号に○をお付けください	第1希望	第2希望	第3希望	現地徴収	
⑤ 宿泊関連	宿泊日	ホテル名	希望	料金	アクセス	宿泊金額
	11月10日	池袋ロイヤルホテル		7,560円	JR池袋駅西口 徒歩 4分	円
		ホテルサトー東京		8,500円	都営水道橋駅 徒歩 1分	
		東京グリーンホテル後樂園		9,720円	JR水道橋駅西口 徒歩 1分	
11月11日	池袋ロイヤルホテル		7,560円	JR池袋駅西口 徒歩 4分	円	
※ いずれも1泊朝食付き・シングルルーム利用となります						
費用合計						円

【大会についてのお問い合わせ】
 NPO法人 日本グリーンツーリズム・ネットワークセンター(東洋大学社会学部 青木辰司研究室内)
 東洋大学 白山キャンパス(東京都文京区白山5-28-20)
 TEL:03-3945-7452 FAX:03-3945-7626 E-MAIL:japangreentourism@gmail.com